

【延期】2026 年度 第 1 回中等教育機関日本語教師研修会

テーマ	会話能力の評価方法について考えよう
講 師	小嶋香織（日本台湾交流協会台北事務所 日本語専門家）
対 象	中等教育機関の教師など、日本語を教えている方を広く対象とします。 日本語教育を学ぶ大学院生も応募可能です。（定員 20 名程度）
使用言語	日本語
日 時	2026 年 8 月 1 日（土）13:30～16:30 （13:00 受付開始）
会 場	日本台湾交流協会地下 1 階セミナー室（台北市松山區慶城街 28 號）
概 要	みなさんは「日本語の会話テスト」と聞くと、どのようなものをイメージしますか。 よく、口頭能力の評価は主観に頼りがちで、客観性や一貫性の確保が課題だと言われています。そこで本研修ではまず、実際に「日本語で何ができるか」を重視するパフォーマンス評価の考え方を確認したうえで、ACTFL-OP1 の知見を参考に口頭能力の評価方法について考えを深めます。後半では、実際の会話データを用いたグループワークを通して、日本語の会話能力とはどういうことか、参加者のみなさんと検証します。 この研修をきっかけに、これまでの会話テストを新たな視点で見直し、明日からのテスト作成や授業に生かしてみませんか。
申込方法	締切：2026 年 7 月 24 日（金） ★お申込みはこちら 1. 必ず事前にお申し込みください。 2. 現職の日本語教師を優先し、先着順で受け付けします。 3. 同じ所属機関から複数お申し込みの場合は参加を制限する場合があります。 
問い合わせ	日本台湾交流協会 台北事務所 広報文化部 メール：nihongo-k1@tp.koryu.or.jp 電話：02-2713-8000（内線：2431）
備 考	■事前にお申し込みがない方はご参加いただけません。 また、参加できなくなった場合は、必ずご連絡ください。 ご連絡いただけなかった場合は、次回以降、ご参加いただけない可能性があります。 ■研修参加証明 日本台湾交流協会の研修参加証明書を発行いたしますが、30 分以上遅刻または早退した場合は、発行いたしかねますので、ご了承ください。